

# VOLKSWAGEN

## サプライヤーにおける製品安全責任者 (PSB) の責務

フォーメル Q-コンクリートと同様にフォーメル Q-ケイパビリティにも関連する文書として、この場合はフォルクスワーゲングループの品質保証がサプライヤーにおける製品安全責任者の役割を記述している。

### 1. 知識

#### 1.1 製造された製品に関して：

機能性、VW グループ（ティア 1）の車両又はサプライチェーン（ティア 2 以降）におけるそれぞれの後続のクライアントと共にその場所での生産及び適切な使用の詳細。

必要に応じて、材料仕様の推奨（例えば原材料、材料）は前述の要求事項と調整され合意されなければならない。

#### 1.2 製品安全法と製造物責任法に関して

#### 1.3 リスクアセスメント技法とその適用に関して

#### 1.4 認定された PSB トレーニングコース

これに基づき、適切な、サプライヤー固有のトレーニングコンセプトは、同等の内容が伝えられて理解され、それに応じて文書化されていれば、企業固有 PSB ネットワークの範囲内で複数の製品安全責任者の資格認定のために設定されうる。

# VOLKSWAGEN

## 2. 義務

- 2.1 製品開発フェーズの間に製品安全に関連する不良の排除及び/又は予防に対する優先順位の識別、開発及び決定（故障予防）する。
  - 2.2 構造/プロセス故障モードに対して協力、開始及び検証し、安全関連の課題の分析（FMEA）に影響を及ぼす。
  - 2.3 生産、組付け及び試験プロセスの間に起こる安全関連の故障を予防するために「学んだ教訓」の一部として新製品の立ち上げに協力する。
  - 2.4 製品安全に関して設計とプロセスの資格を調査するための「学んだ教訓」チェックリストを作成する。
  - 2.5 使用（予想可能な誤使用を含む）、逸脱に関連する場合の手段（迅速な）の導入及び後続の監視のための製品安全を確認するために、現行シリーズの通常生産と製品チェックを独立して実施する及び/又はアレンジする。
  - 2.6 欠陥の際に関連製品の故障の確率と頻度を評価する。
  - 2.7 苦情の場合に計画した是正手段の迅速な実施と持続可能な有効性を検証する。手段の有効性はサプライヤーのPSBが書面で確認する必要がある。
  - 2.8 苦情や自主的な申告の際には、コミュニケーションはクライアントと共に構成部品 QA の責任者を経由して実施されなければならない（部品を購入した QA 組織または QA 製品エンジニアリング）。
- 各担当者はサプライチェーンの下流のクライアントに対して予め決定されなければならない（ティア 2 以降）。
- PSB は情報の品質及び機密性に対して助言しなければならない（エラーパターン、制限、失敗の確率、等に関する明確な情報）。

# VOLKSWAGEN

## 3. 責任

3. 1 PSB は経営層、工場管理者及び/又は品質保証の代表に直接報告する。
3. 2 例えば、安全又はイメージに関連する苦情（これらの課題が安全の理由のために連續生産をリスク状態に置く場合であっても）の際に、現行シリーズの構成部品を一時停止する技量。
3. 3 生産サイト毎に 1 人の PSB がサプライチェーンの各段階に計画されなければならない。ティア 1 の PSB はサプライヤーデータベース (LDB) にフォーメル Q-コンクリート 4.2 と同様に揃つていなければならない。

---

W. Zimmermann

グループ品質保証の代表

---

G. Randel

グループ品質保証の代表、  
購入部品

---

Dr. P. Holtze

使用時の安全の代表

# Certificate of Attendance

**Mr.Masakazu Oya**

has taken part from 3rd-4th December  
in the training

**Product safety  
representative (PSB)  
in the automobile industry**

according to guidelines of Volkswagen Group

**The training covers the following contents:**

The need to appoint a product safety representative (PSB)

Core elements of a system for controlling risks, including events

Product safety management and the role of the product safety representative (PSB)

"Lessons Learned", classification of risks and structured actions

Volkswagen AG's requirements for product safety representatives

**Dr. Yuliya Prakopchyk**  
Head of Training and Professional Development  
*Berlin, 4th December 2018*

**VDA QMC**

Qualitäts Management Center  
im Verband der Automobilindustrie

Training and Professional Development  
Behrenstrasse 35  
10117 Berlin, Germany  
[www.vda-qmc.de](http://www.vda-qmc.de)

**Yoshihiro Kimura**  
ISO Seminar Division Manager

 **Central Japan Industries Association**  
**ChuSanRen**

Central Japan Industries Association  
Chu San Ren, Iso Devision  
3-12-13 Shirakabe, Higashiku  
Nagoya, Japan